

AVセクター

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。



警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよく読みのうえ**、製品を安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

SB-V41D

© 2006 Sony Corporation Printed in China

安全に正しくお使いいただくために



警告

下記の注意事項を守らないと、**けが**をしたり**周辺の家財に損害**を与えたりすることがあります。

安定した場所に置く

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因になることがあります。また、置き場所、取り付け場所の強度も十分に確認してください。



禁止

コード類は正しく配置する

AVケーブルは足にひっかけると製品の落下や転倒などにより、けがの原因になることがあります。十分に注意して接続、配置してください。



禁止

使用上のご注意

- プラグはしっかり差し込んでください。不完全な接続は、雑音や画像の乱れの原因となります。
- コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
- テレビの上にAVセクターを置いて使うと、テレビからの電磁波による雑音が音声に混じってしまうことがあります。接続コードのひきまわしを変えると直ります。もし直らないときは、置き場所を変えてください。
- 本機につなぐ機器に付属している取扱説明書もよくお読みください。

本体表面の取り扱いについて

- 本体表面が汚れたときは、乾いた布で軽く拭きとってください。汚れがひどいときは、うすめた中性洗剤を布に含ませて拭きとってから、乾ぶきします。化学ぞうきんを使うときは、その注意書きにしたがってください。
- また、以下のことに気をつけてください。本体表面が変質したり、塗料がはげたりすることがあります。
- アルコール、シンナー、ベンジンは使わないでください。
 - 殺虫剤やヘアスプレーをかけないでください。
 - 防虫剤などの薬品やゴム、ビニール製品を長時間接触させないでください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービス窓口へ

お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは、保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、AVセクターの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

品 名 AVセクター

型 名 SB-V41D

保証書 T10-1001A-4

この位置に保証書フィルムを正しく合成して、フィルムを完成させること

Complete the film by inserting the warranty at this position.

在此處插入保證書完成菲林。

在此位置插入保证书以完成胶片。

主な特長

本機は、4入力1出力のD端子AVセクターです。

- すべての入出力にD端子映像/音声L/音声R端子を装備
 - フルスベック ハイビジョン画像にも対応できる高画質用D5(D1～D5対応)端子搭載
 - 省スペース設計により、AVラックの隙間に設置できる高さ約4.2 cmの極薄デザインと、ハーフコンボサイズ幅21.5 cmを実現
- 選んだ機種を一目で確認できる使いやすい前面パネルデザイン
 - 電源不要のパスシブタイプ
 - 高信頼性と高耐久性を実現する24K金メッキを音声L/R端子に採用
 - 接続機器確認用ラベル付属

ご使用の前に

大切な録画の場合は
必ず事前のためにし録りをし、正常に録画・録音されていることを確認してください。

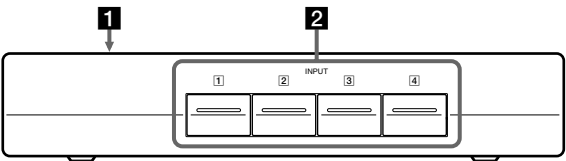
録画内容の補償はできません
本機を使用中、万が一不具合により録画・録音されなかった場合の録画内容の補償については、ご容赦ください。

著作権について
著作権保護のための信号が記録されている映像は録画できません。あなたが本機を使って録画・録音したものは、個人として楽しむなどの場合は、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

録画防止機能について
ご視聴になる放送番組やソフトによっては、コピー防止機能がついているものがあります。そのような番組やソフトは録画できない場合がありますので、ご注意ください。

各部のなまえとはたらき

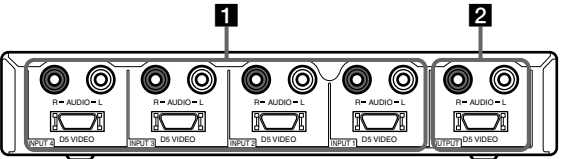
前面



1 接続端子配置図 (本体上面に印刷)
本機の前面側から接続をするときに、本機の後面側が見えなくても、端子の配置を確認することができます。

2 INPUT (モニター用入力切り換え) ボタン
テレビやモニター、プロジェクターに映す信号をINPUT**1**～**4**から選びます。

後面



1 INPUT1～4 (入力1～4) 端子
D端子 (D1～D5信号対応)
AUDIO-L端子 (音声-左)
AUDIO-R端子 (音声-右)

2 OUTPUT (モニター用出力) 端子
D端子 (D1～D5信号対応)
AUDIO-L端子 (音声-左)
AUDIO-R端子 (音声-右)

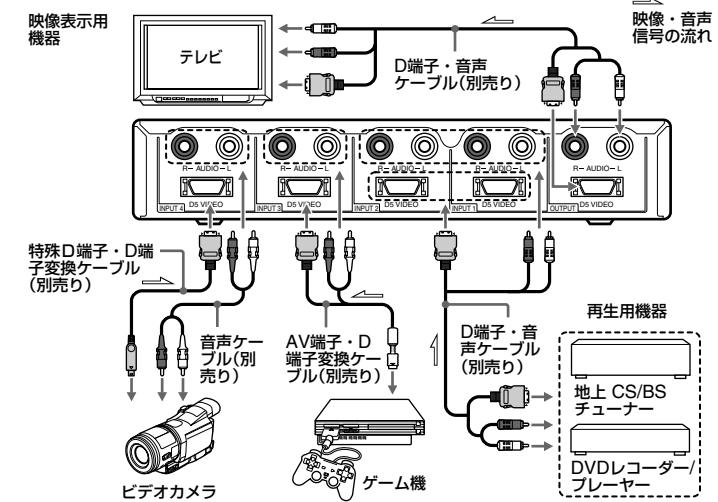
付属のラベルの使いかた
ラベルを本機の前面に貼ります。INPUT端子にどの機器が繋がっているか一目でわかるので、後面を確認する必要がなく便利です。無地のラベルは、油性のペンで記入してご自由にお使いください。

接続する

- テレビやモニター、プロジェクター、地上/CS/BSチューナー、DVDレコーダー/プレーヤーなど、お持ちの機器を本機につなぎます。
- ヒント**
本機を設置後、あらたに出力機器を接続する場合は、上面にある接続端子配置図で端子の位置を確認することができます。
- ご注意**
 - すべての接続が終わってから、それぞれの機器の電源コードをコンセントにつないでください。
 - 本機につなぐ機器に付属している取扱説明書もよくお読みください。

接続例

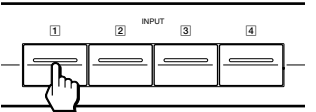
- 1** テレビやモニター、プロジェクター、などの映像表示用機器を、本機のOUTPUT端子につなぐ。
- 2** 再生用機器を、INPUT1～4端子につなぐ。



- 接続上のご注意**
- ご使用になる機器やケーブルの種類・長さにより、画像の乱れなどが生じることがあります。
 - 信号の伝送損失を抑えるため、出力機器から入力機器までの接続ケーブルの長さの合計が3 m以内になるように設置することをおすすめします。

テレビに映す

- 本機のOUTPUT端子につないだテレビやモニター、プロジェクターなどへ出力する機器を選びます。ここでは、デジタルチューナーの入力信号 (番組) をテレビに出力するときの操作方法を説明します。 (「接続する」の接続例参照)
- 1 使用する機器を準備する。**
① デジタルチューナーとテレビの電源を入れます。
② テレビの入力切り換えを、本機に合わせておきます。
- 2 本機のINPUTボタンを押して、テレビに映す機器を選ぶ。**
ここでは、INPUT**1**を押します。



- 3 手順2で選んだ機器を再生状態にする。**
ここでは、デジタルチューナーでチャンネルを選びます。これで、選んだチャンネルの映像と音声は、OUTPUT端子につないだテレビに映るようになります。

故障かな？と思ったら


修理に出す前に、もう一度点検してください。それでも正常に動作しない時は、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にお問い合わせください。

症状	原因と対処
映像が全く映らない	<ul style="list-style-type: none">本機のINPUT端子に再生用機器などの出力が正しく接続されていない。 → 接続をもう一度点検してください。本機のOUTPUT端子にテレビやモニターの入力端子が正しく接続されていない。 → 接続をもう一度点検してください。入力切り換えのあるテレビやモニターの場合は、入力が正しく選ばれていない。 → テレビやモニターの入力切り換えを正しく選んでください。
INPUTボタンの映像が正しく選べない	<ul style="list-style-type: none">本機と再生用機器などが正しく接続されていない。 → 接続をもう一度点検してください。
映像や音声が乱れる	<ul style="list-style-type: none">接続が不完全である。 → プラグをしっかりと差し込んでください。本機と各機器の入出力端子が正しく接続されていない。 → 本機と各機器の入出力端子の接続状態を確認して、正しく接続してください。テレビの上に本機を設置している。 → 接続コードがテレビの電磁波の影響を受けないように、接続コードのひきまわしを調節してください。 → 本機の設置場所を変えてください。

主な仕様

入出力端子	推奨アクセサリ
入力端子	D端子接続ケーブル VMC-DD10CV (1 m) VMC-DD15CV (1.5 m) VMC-DD20CV (2 m)
出力端子	D端子・コンポーネントビデオ接続ケーブル VMC-DP10CV (1 m) VMC-DP15CV (1.5 m) VMC-DP20CV (2 m)
信号対応	D端子・ステレオ音声接続ケーブル VMC-DDRK10 (1 m) VMC-DDRK20 (2 m)
その他	
最大外形寸法	約215 × 42 × 166 mm (幅/高さ/奥行き) (突起部含む)
質量	約1 kg
許容動作温度	0～40 ℃
付属品	取扱説明書・保証書 (1) ラベル (1) ソニーご相談窓口のご案内 (1)

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。



- はんだ付けに無鉛はんだを使用。
- 主なキャビネットおよび主なプリント配線板にハロゲン系難燃剤を不使用。

よくあるお問い合わせ、解決方法などはホームページをご活用ください。

http://www.sony.co.jp/support

使い方相談窓口	フリーダイヤル……………0120-333-020 携帯電話・PHS…一部のIP電話…0466-31-2511	左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「999」＋「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。
修理相談窓口	フリーダイヤル……………0120-222-330 携帯電話・PHS…一部のIP電話…0466-31-2531 ※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。	
FAX (共通) 0120-333-389 受付時間 月～金：9:00～20:00 土・日・祝日：9:00～17:00		
ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1		